

名鉄西尾・蒲郡線活性化実施計画
(アクションプラン)

平成 25 年度～平成 27 年度

平成 2 5 年 8 月
名鉄西尾・蒲郡線活性化協議会

目 次

はじめに	1
1 これまでの利用促進・沿線の活性化の取組	2
2 名鉄西尾・蒲郡線（平成 22 年度～24 年度）の利用状況	4
3 3 年間（平成 25 年度～平成 27 年度）の目標	5
4 目標を達成するための施策	6
(1) 施策メニュー	6
(2) 施策メニューごとの利用者増（新たに増やす人数）の目安	8
5 利用促進策と施策別利用者増（利用促進策で増やす人数）の目安	10
(1) 沿線市の利用促進(ハード)	10
(2) 沿線市の利用促進(ソフト)	10
(3) 住民団体を主体とする利用促進	12
(4) 経済界・観光協会等を主体とする利用促進	13
(5) 学校関係機関等を主体とする利用促進	14
(6) 沿線既存施設の活用	15
6 目標の達成度合いの検証と施策メニュー・活性化実施計画の見直し	16

は　じ　め　に

平成２５年３月に開催された第１３回名鉄西尾・蒲郡線対策協議会において、名鉄西尾・蒲郡線は現行どおりの運行形態で平成２５年度から平成２７年度までの存続が決定されるとともに、同期間の名鉄西尾・蒲郡線利用促進重点目標が設定されました。

前回の名鉄西尾・蒲郡線活性化実施計画では、平成２４年度の年間輸送人員を３１万７千人以上にするという目標の達成に向けて施策メニューをまとめ、実行してきましたが、この期間の年間輸送人員の実績は、目標には及ばなかったものの、増加を続けています。しかしながら、好調な通学定期に対し、通勤定期・定期外は更なる利用促進が必要な状況にあり、なかでも蒲郡線は減少を続けているため、早急な対策を講じる必要があります。

こうした状況を踏まえ、同協議会において、以下の２点を決議しました。

①将来にわたりこの路線を維持存続させていくためには、利用者の増加が不可欠であることから、「西尾・蒲郡線（西尾駅～蒲郡駅）における通勤定期及び定期外利用者の増加」と「蒲郡線区間（吉良吉田駅～蒲郡駅）における利用促進策の展開」のふたつを利用促進の重点項目とすること。

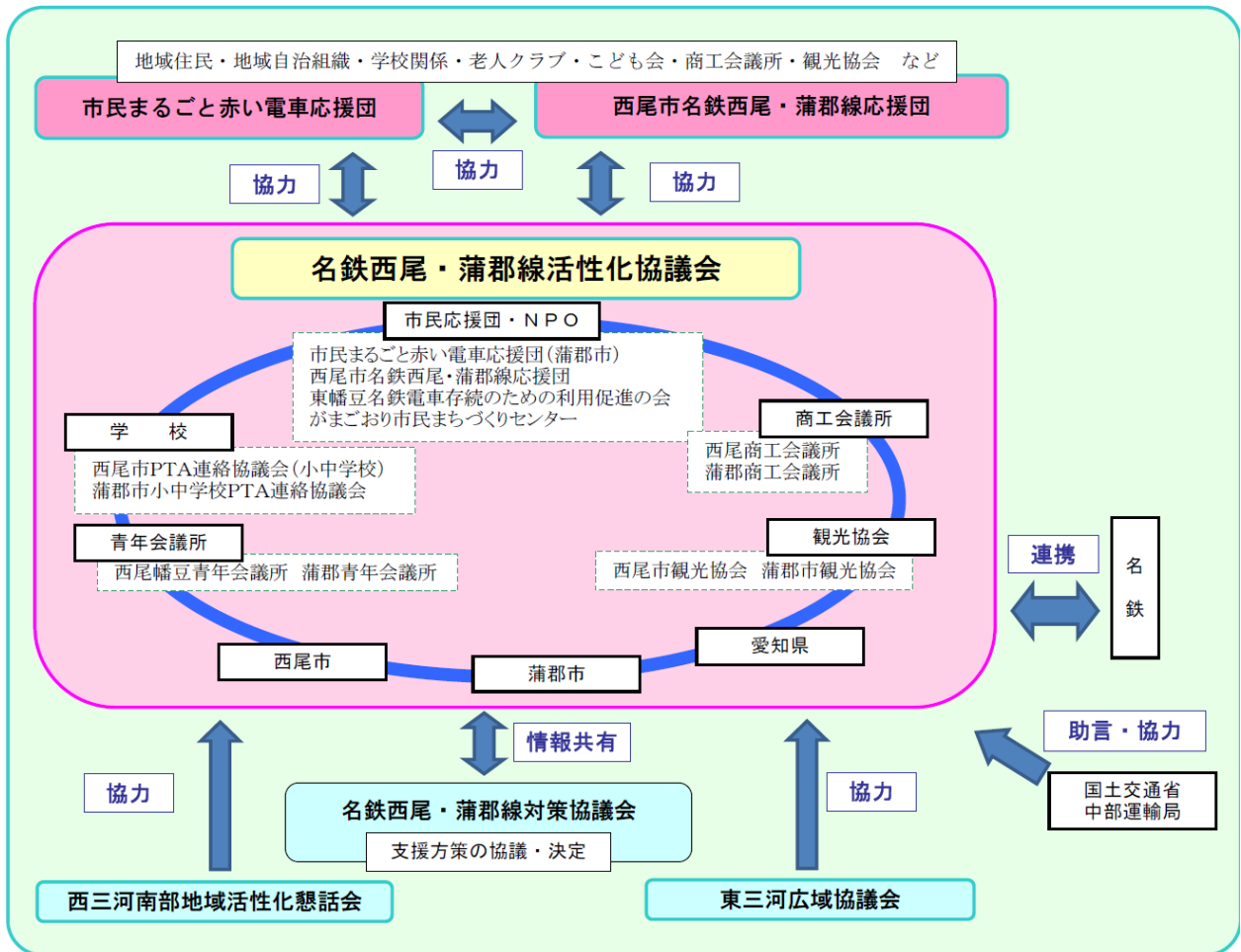
②輸送人員については、これまで実施してきた利用促進・活性化策をより充実させることによって、輸送人員が増加している西尾線は更に増やし、減少している蒲郡線はこれ以上減らさないことを念頭に、平成２７年度の輸送人員を名鉄西尾・蒲郡線対策協議会が設置される以前の水準である平成１５年度の輸送人員（３２１万９千人）以上に戻すこととし、３年後に平成２４年度比３．１９％増を目標とすること。

本活性化実施計画は、目標を達成するために、各参加団体が自ら主体的に実施する取組を確認するとともに、他の取組への積極的な参加・協力を促すものです。

地域をあげて名鉄西尾・蒲郡線の利用促進・沿線の活性化を図るため、関係者、地域住民の皆様方のより一層のご理解・ご支援をお願いします。

1 これまでの利用促進・沿線の活性化の取組

(1) 名鉄西尾・蒲郡線活性化推進体制



(2) これまで（23年度～24年度）の取組

(人)

取組主体等	主な取組内容	H23年度実績	H24年度実績
沿線市を主体とする取組	- 駅周辺に駐輪場を整備（吉良吉田駅、蒲郡競艇場前駅、蒲郡駅） - 蒲郡駅構内に蒲郡市観光交流センターを設置 - 団体・親子利用補助（西尾市） - 市民まると赤い電車応援団への補助（蒲郡市） - 名鉄西尾・蒲郡線利用宿泊客への1,000円割引補助（蒲郡市） - 市職員の自家用車からの通勤転換の促進 - 名鉄西尾・蒲郡線沿線おすすめマップの作成 - 赤い電車モニターツアーの実施	14,658	57,230
住民団体を主体とする取組	- 名鉄電車利用促進大会 - 沿線ウォーキングや友引市などの開催 - 市民まると赤い電車応援団の活動（ピンバッチ・のぼり・たすきの作成など）	4,909	2,620
経済界・観	西尾東ライオンズクラブ主催「こどもの国にさくらを植えよ	23,550	3,496

光協会等 を主体と する取組	う」 ・名鉄西尾・蒲郡線利用者への観劇、日帰り入浴無料サービス (西浦温泉「葵」)		
学校を主 体とする 取組	・名鉄西尾・蒲郡線体感ウォーク(西尾高校) ・蒲郡市ジュニア吹奏楽団による駅前コンサートの実施 ・遠足、社会見学、校外学習、部活等での名鉄電車利用 ・赤い電車応援ムービーの製作(蒲郡高校) ・中学・高校生による部活動交流会の実施	8,408	3,898
沿線施設 の活用	・名鉄西尾・蒲郡線利用者に対するあさひが丘スケートリンク への入場無料サービス ・名鉄西尾・蒲郡線利用の小・中学生への竹島水族館、蒲郡市 生命の海科学館の入場無料サービス	11,800	7,284
合 計		63,325	74,528



- 地域住民、経済界、学校、行政、交通事業者が主体的に様々な取組を行ってきた。
- このような取組は、学校、老人クラブなど参加団体が増加傾向にある。
- 今後、さらに利用促進・沿線の活性化を図っていくためには、各団体が相互に連携・協力するとともに、広く参加団体・参加者を募ることによって、既存の取組を拡充することが必要である。

(参考) 名鉄による利用促進策

主な取組内容	H23年 度実績	H24年 度実績
・電車沿線ハイキング ・西尾キャンペーン ・三河の酒紀行(西幡豆駅)	8,274	11,950

2 名鉄西尾・蒲郡線（平成 22 年度～24 年度）の利用状況

西尾・蒲郡線（西尾駅～蒲郡駅）		H21	H22	H23	H24	H21-H24増減	H21-H24比
輸送人員 (千人／年)	通勤	722	728	733	738	16	2.2%
	通学	1,531	1,581	1,593	1,625	94	6.1%
	定期計	2,253	2,309	2,326	2,363	110	4.9%
	定期外	786	762	746	757	△ 29	△3.7%
	合計	3,039	3,071	3,072	3,120	81	2.7%
輸送密度（人／日）		2,765	2,767	2,715	2,730	△ 35	△1.3%

西尾線（西尾駅～吉良吉田駅）		H21	H22	H23	H24	H21-H24増減	H21-H24比
輸送人員 (千人／年)	通勤	450	459	466	468	18	4.0%
	通学	1,051	1,102	1,130	1,169	118	11.2%
	定期計	1,501	1,561	1,596	1,637	136	9.1%
	定期外	424	418	419	428	4	0.9%
	合計	1,925	1,979	2,015	2,065	140	7.3%
輸送密度（人／日）		4,198	4,289	4,292	4,378	180	4.3%

蒲郡線（吉良吉田駅～蒲郡駅）		H21	H22	H23	H24	H21-H24増減	H21-H24比
輸送人員 (千人／年)	通勤	364	358	356	361	△ 3	△0.8%
	通学	759	752	732	723	△ 36	△4.7%
	定期計	1,123	1,110	1,088	1,084	△ 39	△3.5%
	定期外	500	480	459	456	△ 44	△8.8%
	合計	1,623	1,590	1,547	1,540	△ 83	△5.1%
輸送密度（人／日）		1,975	1,929	1,846	1,823	△ 152	△7.7%

- ・券種別では、定期（通勤＋通学）が 11 万人（4.9%）増加し目標を達成したが、定期外が 2 万 9 千人（△3.7%）減少。
- ・路線別では、西尾線が 14 万人（7.3%）増加し目標を達成したが、蒲郡線が 8 万 3 千人（△5.1%）減少。
- ・増加率が大きいのは、西尾線の通学定期で 11 万 8 千人（11.2%増）増加。
- ・減少率が大きいのは、蒲郡線の定期外で 4 万 4 千人（△8.8%）減少。

名鉄西尾・蒲郡線活性化計画

目標：平成 24 年度の年間輸送人員 318 万 7 千人（平成 21 年度比 4.8%増）

実績：〃 312 万 0 千人（〃 2.7%増）

3 3年間（平成25年度～平成27年度）の目標

■利用促進の重点項目

名鉄西尾・蒲郡線（西尾駅～蒲郡駅）は、これまで3年間（平成22～24年度）の取組の中で、利用者は増加しているものの、好調な通学定期に対して通勤定期、定期外は更なる利用促進が必要な状況である。

また、西尾線は利用者が増加しているものの、蒲郡線は減少しており、早急な対策が必要である。

以上により、名鉄西尾・蒲郡線を維持存続させていくためには、利用者の増加が不可欠であることから、次の項目を利用促進の重点項目とする。

○西尾・蒲郡線（西尾駅～蒲郡駅）における通勤定期及び定期外利用者の増加

○蒲郡線区間（吉良吉田駅～蒲郡駅）における利用促進策の展開

については、次の項目について更なる充実・強化を実施し、利用促進・沿線の活性化を図る。

- ・沿線住民や団体等の積極的な関与による利用促進・活性化策の推進
- ・自家用車通勤者へ通勤転換を働きかける取組の強化
- ・近隣市町も含めた地域間の連携・協力による、イベント広報・PRの強化
- ・景勝地・食など地域資源を最大限に活用した観光客の誘致

■年間輸送人員の目標

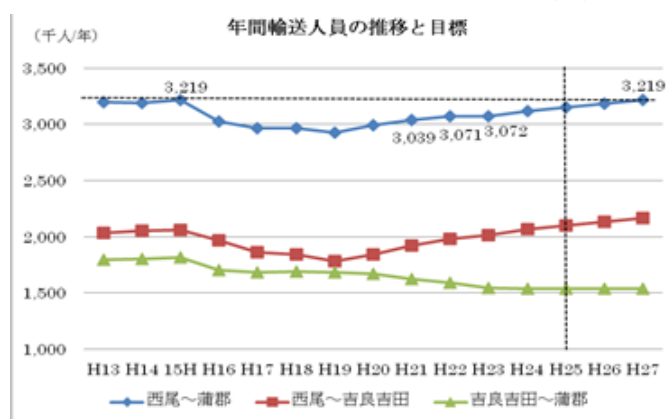
これまで実施してきた利用促進・活性化策を充実させることによって、輸送人員が増加している西尾線は更に増やし、減少している蒲郡線はこれ以上減らさない。数値目標については、平成27年度の輸送人員を本協議会が設置される以前の水準である平成15年度の輸送人員（321万9千人）以上に戻すこととする。

(人)

	H27
目 標	3,219,000
増加人員 (3ヶ年伸率)	99,364 (3.19%)

(人)

	H25	H26	H27
目 標	3,153,000	3,186,000	3,219,000
増加人員 (対前年比)	33,364 (1.07%)	33,000 (1.05%)	33,000 (1.04%)



4 目標を達成するための施策

(1) 施策の考え方

利用促進の重点項目を主眼として施策の充実を図るため、活性化協議会メンバー各々がこれまでの取組を見直した上で、引き続き責任をもって実施する。

また、利用促進効果が高いと判断される取組については、関係者が相互に連携を深め、拡充を図るとともに、新たな取組も積極的に企画し実施する。



名鉄西尾・蒲郡線活性化協議会のメンバーが主体的に、また、相互に連携して、次のとおり重点項目について具体的な利用促進・沿線の活性化策を実施するものとする。

表1 名鉄西尾・蒲郡線の活性化に向けた利用促進策と施策

重点項目1

○西尾・蒲郡線（西尾駅～蒲郡駅）における通勤定期及び定期外利用者の増加

利用促進策	施策	新規・継続	新規・拡充する取組 (例)
定期券利用者を増やすための利用促進策	エコ通勤等の推進	継続	西尾・蒲郡市職員による名鉄利用エコ通勤の推進
		継続	名鉄沿線の公的機関、企業職員が積極的に電車通勤に取り組む
定期外利用者を維持していくための利用促進策	公共交通計画の策定	新規	地域公共交通計画の策定
	市民応援団等への支援	継続	団体・親子利用補助の実施
	住民を主体とする利用促進	継続	友引市、鳥羽の火祭りの開催時等に名鉄利用を推進

重点項目 2

○蒲郡線区間（吉良吉田駅～蒲郡駅）における利用促進策の展開

利用促進策	施策	新規・継続	新規・拡充する取組 (例)
定期券利用者を増やすための利用促進策	駅周辺の人口増加策	新規	定住促進施策による形原地区人口の増加
定期外利用者を維持していくための利用促進策	市民応援団等への支援	継続	市民まると応援団電車応援団による自主的な利用促進活動の推進
	沿線市町等の利用促進策	継続	竹島水族館、生命の海科学館入場無料企画の実施 名鉄沿線旅館への宿泊客割引補助を実施
	観光協会を主体とする利用促進	継続	沿線地域の温泉旅館による赤い電車応援企画の実施

(参考) 名鉄による利用促進策

利用促進策	新規・継続	新規・拡充する取組 (例)
定期外利用者を増やすための利用促進策	継続	ハイキング・イベント企画等で利用促進を推進

(2) 重点項目ごとの利用者増（利用促進策で増やす人数）の目安

活性化計画の目標を達成するために重点項目を実施する主な利用促進策と施策ごとの利用者数増（新たに増やす人数）の目安は、次のとおりとする。

表2 利用促進策と施策別利用者増（利用促進策で増やす人数）の目安

重点項目 1

○西尾・蒲郡線（西尾駅～蒲郡駅）における通勤定期及び定期外利用者の増加

（単位：人／年間）

利用促進策	施策・取り組み	H27 年度までの3年間に 利用促進策で増やす人数 (目安)		
		25 年度	26 年度	27 年度
定期券利用者を増やすための利用促進策	エコ通勤等の推進 ・西尾・蒲郡市職員による名鉄利用エコ通勤の推進（H25 21人 H26 13人 H27 10人） ・名鉄沿線の公的機関、企業職員が積極的に電車通勤に取り組む	15,120	9,360	7,200
定期外利用者を維持していくための利用促進策	計画の策定 ・地域公共交通計画の策定	—	—	—
	市民応援団への支援等 ・団体・親子利用補助の実施	666	1,000	1,000
	住民を主体とする利用促進 ・友引市、鳥羽の火祭りの開催時等に名鉄利用を推進	230	900	900

重点項目 2

○蒲郡線区間（吉良吉田駅～蒲郡駅）における利用促進策の展開

利用促進策	施策・取り組み	H27 年度までの 3 年間に 利用促進策で増やす人数 (目安)		
		25 年度	26 年度	27 年度
定期券利用者を増やすための利用促進策	駅周辺の人口増加策 ・定住促進施策による形原地区人口の増加 (H26 7 人 H27 10 人)	—	5,040	7,200
定期外利用者を維持していくための利用促進策	市民応援団等への支援 ・市民まるごと応援団電車応援団による自主的な利用促進活動の推進	—	—	—
	市利用促進施策 ・竹島水族館、生命の海科学館入場無料企画 ・名鉄沿線旅館への宿泊客割引補助を実施	300	500	500
	観光協会を主体とする利用促進 ・沿線地域の温泉旅館による赤い電車応援企画の実施	688	800	800

表 3 各年度における年間輸送人員

(単位：人)

	24 年度 (実績)	25 年度	26 年度	27 年度
利用促進策で増やす人数（目安）合計 A	86,478	18,004	18,600	18,600
通学定期で増やす人数（目安） B	32,000	15,360	14,400	14,400
A を除く年間輸送人員 C	3,001,158	3,119,636	3,153,000	3,186,000
年間輸送人員（目安） A + B + C	3,119,636	3,153,000	3,186,000	3,219,000
名鉄西尾・蒲郡線活性化計画における目標	3,187,000	3,153,000	3,186,000	3,219,000

※Aには、名鉄による利用促進策で増やす人数（目安）を含める。

(参考) 名鉄による利用促進策

利用促進策	施策・取り組み
定期外利用者を増やすための利用促進策	ハイキング・イベント企画等で利用促進策を推進

5 利用促進策と施策別利用者増（利用促進策で増やす人数）の目安

（１）沿線市の利用促進（ハード）

① 駅前周辺整備

H27 年度までの３年間に利用促進策で増やす人数（目安）		
25 年度	26 年度	27 年度
—	—	—
具体的な取組内容		
■ 福地駅、上横須賀駅、吉良吉田駅、三河鳥羽駅、東幡豆駅に整備した駐車場・駐輪場・一般車乗降場の利用促進、トイレの清掃・美化 ■ ナビテラス（蒲郡市観光交流センター）の活用 ■ 駅周辺の名鉄用地の活用（トイレ、花壇等）		

② 駅周辺人口の増、バスとの乗継利便性の向上

H27 年度までの３年間に利用促進策で増やす人数（目安）		
25 年度（実績）	26 年度	27 年度
—	5,040 人	7,200 人
具体的な取組内容		
■ 春日浦地区（形原町）分譲推進 ■ 羽栗地区（形原町）土地区画整理事業（H25 整備完了予定） ■ 六万石くるりんバス路線延長		

（２）沿線市等の利用促進（ソフト）

① 市民応援団等への支援

H27 年度までの３年間に利用促進策で増やす人数（目安）		
25 年度	26 年度	27 年度
600 人	900 人	900 人
具体的な取組内容		
■ 団体・親子利用補助 ■ 市民まるごと赤い電車応援団への補助 ■ 名鉄西尾・蒲郡線利用宿泊客へ 1,000 円割引補助		

② エコ通勤等の推進、イベント等の実施

H27 年度までの３年間に利用促進策で増やす人数（目安）		
25 年度	26 年度	27 年度
15,120 人	9,360 人	7,200 人
具体的な取組内容		
■ エコ通勤デーの実施（西尾市職員） ■ 毎月第一水曜日にエコモビ実施（蒲郡市職員） ■ レンタサイクル赤馬号！を吉良吉田駅など 5 か所に設置 ■ はず夢ウォーク		

③ 広報・啓発、その他

H27 年度までの 3 年間に利用促進策で増やす人数（目安）		
25 年度	26 年度	27 年度
—	—	—
具体的な取組内容		
■沿線市町等のイベント情報等を広報・ホームページに掲載し利用を PR ■沿線観光マップの作成 ■名鉄西尾・蒲郡線沿線おすすめマップの配布 ■エコモビリティライフ（クルマと公共交通、自転車、徒歩などをかしこく使い分けるライフスタイル）の推進		

(3) 住民団体を主体とする利用促進

① イベント等の実施

H27 年度までの 3 年間に利用促進策で増やす人数 (目安)		
25 年度	26 年度	27 年度
230 人	900 人	900 人
具体的な取組内容		
■西尾・蒲郡市老人クラブ合同ウォーキングの開催 (年 2 回) ■蒲郡市女性団体連絡協議会による西尾・蒲郡線研修会 ■きら・はずビーチビューウォーキング ■ちょこっとウォーキング ■穴弘法ウォーキング ■電車でおでかけウォーキング ■西尾市幡豆郡 3 町合併記念ウォーキング ■赤い電車で行く! クリーンウォーク ■ウォーキングを楽しむ会 (赤い電車応援団員) の定期ウォーキング大会 ■友引市の開催 ■名鉄電車の利用促進大会		

② 広報・啓発、その他

H27 年度までの 3 年間に利用促進策で増やす人数 (目安)		
25 年度	26 年度	27 年度
一人	一人	一人
具体的な取組内容		
■名鉄西尾・蒲郡線利用促進アイデア箱設置 (H21~) ■市民まるごと赤い電車応援団利用促進グッズ (ピンバッジ・ステッカー・のぼり・たすき) の作成		

(4) 経済界・観光協会等を主体とする利用促進

① イベント等の実施

H27 年度までの 3 年間に利用促進策で増やす人数 (目安)		
25 年度	26 年度	27 年度
688 人	800 人	800 人
具体的な取組内容		
■ 吉良吉田駅まで無料送迎 (吉良温泉観光組合加盟のホテル等利用者) ■ 吉良温泉観光組合主催イベント (ハワイアンフェスティバル等) で名鉄利用を PR ■ 西浦・形原温泉旅館協同組合が割引補助を各旅館で PR ■ 三河鳥羽駅における鳥羽市の開催 ■ 西尾ライオンズクラブの会議で名鉄電車を利用 ■ 一色の大提灯まつり ■ オンパク in 蒲郡 (温泉泊覧会) ■ 蒲郡観光協会によるグラウンドゴルフ大会の開催 (年 1 回) ■ ラグーナ蒲郡による三河湾クルージング開催 (H25. 7～) ■ 西浦温泉「葵」による赤い電車応援企画 ■ 蒲郡市中央通商店街歩行者天国「ごりやく市」の開催 (年 6 回) ■ 蒲郡商工会議所青年部による赤い電車応援企画の実施		

② 広報・啓発、その他

H27 年度までの 3 年間に利用促進策で増やす人数 (目安)		
25 年度	26 年度	27 年度
—	—	—
具体的な取組内容		
■ 広報誌にエコモビリティ推進運動を掲載		

(5) 学校関係機関等を主体とする利用促進

① イベント等の実施

H27 年度までの 3 年間に利用促進策で増やす人数 (目安)		
25 年度	26 年度	27 年度
300 人	500 人	500 人
具体的な取組内容		
■ 西尾高校：名鉄西尾・蒲郡線体感ウォーク ■ 蒲郡あけぼの幼稚園が行事に名鉄利用、作品展で利用促進 PR 活動 ■ 鳥羽地区子ども会デイキャンプ ■ 沿線 8 中学校バレーボール女子合同練習会の開催 (年 1 回) ■ 沿線 8 中学校バスケットボール男子合同練習会の開催 (年 1 回) ■ 西尾・蒲郡市高校生部活動交流会の実施 (年 3 回) ■ 蒲郡市ジュニア吹奏楽団による駅前コンサートの実施 (年 2 回) ■ その他学校・保育園行事での利用促進 (遠足・社会見学・校外学習・部活など) ■ 子ども会活動での利用促進 ■ 公民館高齢者教室・健康づくり大会 ■ 生命の海科学館入場料無料企画 ■ 竹島水族館入場料無料企画 ■ 西尾市・蒲郡市中学生文化・スポーツ交流		

② 広報・啓発、その他

H27 年度までの 3 年間に利用促進策で増やす人数 (目安)		
25 年度 (実績)	26 年度	27 年度
—	—	—
具体的な取組内容		
■ 吉良高校生による駅周辺清掃作業、住民団体と連携しての PR 活動 ■ 吉良中学校生徒自作ポスターを店舗等に配布し名鉄利用を PR ■ 愛知工科大学 AUT 祭等で名鉄利用促進を PR ■ 三河湾健康マラソン大会で赤い電車応援団のたすきをかけて走行 (PR 活動)		

(6) 沿線既存施設の活用

電車利用による来場促進、イベント等の実施

H27 年度までの 3 年間に利用促進策で増やす人数 (目安)		
25 年度 (実績)	26 年度	27 年度
66 人	100 人	100 人
具体的な取組内容		
■ 憩いの農園 ■ 蒲郡競艇グレードレースの開催 ■ 蒲郡まつりの開催 ■ こどもの国駅からの送迎車を運行するなど電車利用による愛知こどもの国への来園を促進 ■ 竹島ベイパークにグラウンドゴルフ大会を開催 ■ 蒲郡生命の海科学館で子供向けイベントを開催 ■ みなとオアシス蒲郡にてイベントを開催 ■ 竹島水族館にて企画展を開催 ■ あさひが丘スケートリンク滑走料無料企画		

(参考) 名鉄を主体とする利用促進

イベントの実施、企画商品の設定等

具体的な取組内容
■ 西尾キャンペーンの取組 ■ 電車沿線ハイキングの実施 ■ でんしゃ旅 (西尾・蒲郡線沿線の温泉地) の各コースの設定 ■ 広報誌 Wind での西尾・蒲郡線沿線特集 ■ 三河の酒紀行 (西幡豆駅) の開催 ■ イベント列車の運行、他社商品とのタイアップなどの旅客誘致

6 目標の達成度合いの検証と施策メニュー・活性化実施計画の見直し

- 目標達成を確実なものとするため、名鉄西尾・蒲郡線活性化協議会において、目標の達成度合いの検証を年2回程度行うものとする。検証の結果、施策メニューの充実が必要と判断される場合は、年度の途中であっても随時充実を図るものとする。
- 活性化実施計画は、検証結果を踏まえて毎年見直すものとする。

